

報道発表資料
(府同時)



令和 8 年 9 月 7 日

「川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見」運営・まちづくり協議会

京都市伏見区役所

(地域力推進室 075-366-9066)

京都府港湾局

(港湾企画課 0773-75-0192)

「ふしみなーとフェスタ2026」 & 「FUSHI MI LIGHT,NIGHT -伏見/未来、照らす夜- (仮)」開催

伏見港の賑わい拠点エリア「ふしみなーと」における、賑わい創出と持続可能な水辺空間の利活用等に向けて、11月7日(土)に「ふしみなーとフェスタ2026」を開催します。

また、伏見区役所、京都府立京都すばる高等学校、株式会社ネイキッドの連携により、アートを通じた伏見の新たな魅力創出に取り組んできた「産官学連携『伏見クリエイティブ・ラボ』～伏見/未来かがやくプロジェクト～」の活動の総仕上げとして、ふしみなーとフェスタ前日・同日に、京都すばる高校の生徒が、伏見区役所と株式会社ネイキッドのサポートにより共同制作したアート作品を「三栖閘門」に投影するプロジェクションマッピングを行います。

【ふしみなーとフェスタ2026】

●日 時 令和8年11月7日(土) 午前10時～午後8時 (小雨決行／荒天中止)

●場 所 ふしみなーと (伏見港公園、伏見みなと公園広場、伏見みなと広場)
(〒612-8225 京都市伏見区葭島金井戸町)

- 内 容
- (1) マルシェ『ふしみ五四市』、『秋のパン＆スイーツまつり』
伏見の特産品等の物販、キッチンカー、団体等 PR ブース等
人気のパン・スイーツが集うマルシェ
 - (2) 伏見の夜を灯す、みなとあかり
夜の伏見港を和ろうそくでライトアップ
 - (3) ふしみなーとフェスタ『ハッピーコンサート＆ステージ』
地元中学校・高等学校による吹奏楽やキッズダンス など



(令和8年度の様子)

【FUSHI MI LIGHT,NIGHT -伏見/未来、照らす夜-（仮）】

●日 時 令和8年11月6日（金）、7日（土）午後5時30分～午後8時
（小雨決行／荒天中止）

●場 所 三栖閘門（〒612-8225 京都市伏見区葭島金井戸町）

●内 容 伏見区役所、京都府立京都すばる高等学校、株式会社ネイキッドによる産官学連携プロジェクト「伏見クリエイティブ・ラボ」。伏見の歴史・文化をテーマに光のアート作品を共同制作。プロジェクトのフィナーレイベントとして、伏見港を象徴する建造物「三栖閘門」にアート作品を投影。



【参 考】

●イベントの詳細

順次下記ホームページで公開します。

【URL】 <https://www.city.kyoto.lg.jp/fushimi/page/0000358011.html>



●「川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見」運営・まちづくり協議会の構成団体

伏見区市政協力委員連絡協議会、伏見観光協会、伏見酒造組合、
伏見桃山がんばる7商店街、洛南保勝会、京阪ホールディングス（株）、
西日本旅客鉄道（株）、月桂冠（株）、黄桜（株）、京都市観光協会、京都信用金庫伏見支店、
京都府（港湾局、都市計画課、京都土木事務所）、京都市（伏見区役所、観光 MICE 推進室）

●伏見港の概要

伏見港は豊臣秀吉が伏見城築城のために築き、昭和の前半まで大阪と京都を結ぶ河川水運の拠点でした。現在、港の役割は終わりましたが、十石舟等が行き来する貴重な水辺空間となっています。令和3年4月に、全国唯一の「川のみなと」として、「みなとオアシス」に登録されました。

●伏見港の賑わい拠点エリア「ふしみなーと」概要

下記エリアの愛称を募集し、「川のみなとオアシス 水のまち 京都・伏見」運営・まちづくり協議会にて令和4年9月に決定した愛称

- ・伏見港公園（京都府管理の都市公園）：体育館、プール、テニスコート等が立地
- ・伏見みなと公園広場（京都府管理の港湾緑地）：伏見みなと橋や派流両側の広場
- ・伏見みなと広場（国土交通省管理の河川緑地）：三栖閘門や三栖閘門資料館が立地



<報道機関からのお問合せ先>

京都市伏見区役所地域力推進室企画担当

電話：075-366-9066

e-mail: fushimi-keiji@city.kyoto.lg.jp